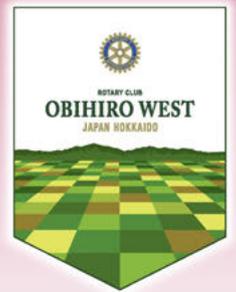




帯広西ロータリークラブ

会報



第2259回例会

2019.1.31



■RI第2500地区テーマ■

行動するロータリー、つながるロータリー
～ロータリーの未来を考えよう～



■クラブ・テーマ■

常識を疑い、可能性に挑戦する

ゲスト紹介

佐藤 聡 会長

市立釧路総合病院 泌尿器科統括診療部長
森田 研 様

会長報告

佐藤 聡 会長

皆さま こんにちは。

1月29日に釧路出張があり北海道電力の工事関係業者の総会と北海道電力の支店長他幹部との懇親会が開催されました。冬の国体が開催されており、久しぶりに夜の末広町で歩いている人を見かけました。そのとき話題に出たことについて少し話したいと思います。



皆様ご存知の通り太陽光やバイオマスといった新電力に押され北電の顧客が減少しております。その新電力が北海道から撤退し始めたという状況にあるそうです。原因は、北電の巻き返しではなく北海道経済の後退によるものだという事です。以前例会の時に少し話をさせて頂きましたが、いよいよ北海道経済の衰退とともに人口減少が顕著になってきた証拠でもあります。私たち会員企業で人口減少に影響を受けない業種は何一つありません。建設業はもとより自動車販売業・歯科医院・保険業etc。

今日は北海道の人口動態に関する資料をお持ちいたしました。

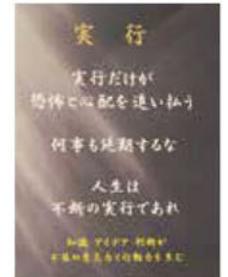
(資料説明)

以上、内容的には非常に衝撃的なものであります。インバウンドや国内観光客から外貨を稼ぐことも必要ですが、まずは経済基盤となる定住人口確保が優先事項だと思います。ロータリークラブの

存続もさることながら、会員企業の存続をかけ地域経済の発展のために具体的に行動を起こす時期に来ているのではないのでしょうか。

ということで、今週は「実行」という言葉を紹介させていただきます。

『実行だけが
恐怖と心配を追い払う
何事も延期するな
人生は不断の実行であれ
知識・アイデア・判断が
不屈の意志力と行動力を生む』



以上、会長挨拶とさせていただきます。

会務報告

小谷典之 幹事

- ①帯広南RC、2月11日(月)の例会は、祝日のため休会と致します。
- ②帯広5RC・芽室RC・音更RC合同例会開催のご案内



日時 2月13日(水) 午後0時 会食
午後0時30分～1時30分 例会
場所 ホテル日航ノースランド帯広
講師 弁護士法人エルディ総合法律事務所 所長
東京麴町RC ロータリー情報委員長
藤谷 護人 様
演題:「ポリオプラスと国際奉仕」(仮)

※尚、帯広東RC、2月12日(火)の繰下げ例会と致します。

帯広西RC、2月14日(木)の繰上げ例会と致します。



会長 佐藤 聡 副会長 内海 仁司 会場監督理事 田中 耕吾 発行：広報委員会
幹事 小谷 典之 副会長 渡部 省一 プログラム委員会理事 谷脇 正人 委員長 菊池 俊博 (副)松田 貴史



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

帯広北RC、2月15日（金）の繰上げ例会と致します。

帯広南RC、2月18日（月）の繰上げ例会と致します。

③帯広北RC、創立60周年記念式典・祝賀会開催のご案内

日時 2月22日（金）登録受付 午後4時
記念式典 午後4時30分
記念祝賀会 午後6時
場所 ホテル日航ノースランド帯広

④帯広西RC、移動例会開催のご案内

日時 2月21日（木）午後0時
場所 介護老人保健施設あかしや

（幕別町札内あかしや町42-10 TEL55-4165）

⑤帯広西RC、創立記念夜間例会開催のご案内

日時 2月28日（木）午後6時30分
場所 北海道ホテル

※アルコールがでますので、飲まれる方は運転をお控え下さい。

⑥帯広RC、2月27日（水）の例会は、休会と致します。

テーマは「どうする対外奉仕」ということで、佐藤会長が念仏のように唱えています。常識にとらわれるな 新しいことにチャレンジしようということで、テーマを掲げられておりますので、ともすると対外奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、マンネリ化しつつある現状を、見直し具体的にどんな方向性があるのか具体的な事業案があるか皆さんで討議いただき アイディアを出して頂きたいと思ひます。この結果は3月最終の例会のクラブフォーラムの中で、発表いただきますので真面目に討議いただきたいと思ひます。世話役の方どうぞ宜しくお願い致します。

■ニコニコ献金

飯田正行 親睦活動委員

増井 信也 社会奉仕委員

本日担当例会です。宜しくお願いします。

上野 裕司 会員

増井先生、鎌田先生のご協力を持って認知症研修会を司法書士会で無事済ませました西RCのお陰です。

飯田 正行 親睦活動委員

ニコニコ発表させていただきました。



■委員会報告 古田敦則 ロータリー情報委員長

皆さんこんばんは。下期の家庭集会のご案内を、明日2月1日皆様の方へ配布させていただきます。



ニコニコ 献金	1月31日	6,000 円
	累計	356,000 円 (1月31日現在)

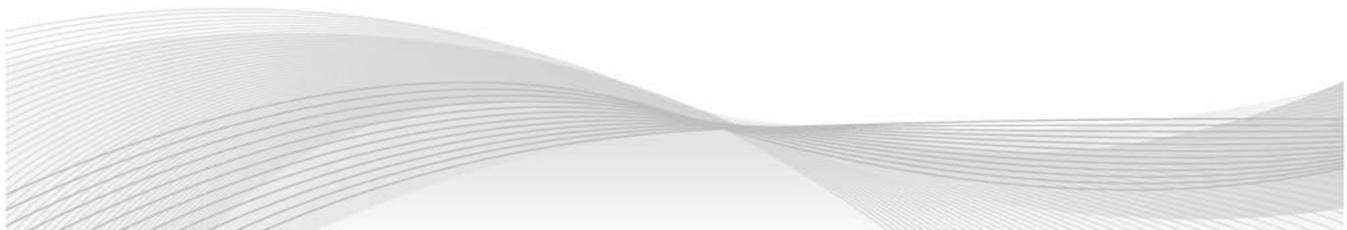
◆プログラム

増井信也 社会奉仕委員長

皆さん、こんばんは。社会奉仕委員会の増井でございます。宜しくお願い致します。今回の担当例会3回目で今年最後となります。これでお役目御免でホットしております。

今回は移植医療のお話です。移植医療は臓器提供がなければ成り立ちません。臓器提供というのは、一般の方の協力がなければできません。病気で苦しむ患者さんを、一般の方が救う言う医療にまります。只、自分を犠牲にするという部分で、ある意味究極の社会奉仕と言えるかと思ひます。

今日のゲストは、私立釧路総合病院 泌尿器科統括診療部長 森田 研先生です。今日は、釧路からおいで頂きました。本当にありがとうございます。先生は、移植医療道東地区の統括をされている先生です。専門は泌尿器科なので腎臓がメインのお話となります。貴重なお話を頂けると思ひますので、今日は宜しくお願い致します。





「慢性腎臓病の治療と移植医療、臓器提供について」

市立釧路総合病院 泌尿器科統括診療部長 森田 研 様

究極の社会奉仕 臓器提供による移植医療

1. 臓器を提供するドナー（生体・脳死・心停止）が居なければ、移植医療は成り立ちません。各臓器別に人工臓器が開発されていますが、まだ完全に移植医療を超える成績にはなっていません。そのため、移植医療は臓器不全となる病気に悩む患者さんにとって必要であり、善意に基づく脳死臓器提供が必要です。
2. 心不全・呼吸不全・冠不全・腎不全など、臓器不全に陥ってしまう疾患には様々な種類がありますが、どれも一定以上悪化してしまうと元に戻すことは不可能です。そのため移植が必要になります。特に、小児で臓器不全に陥る疾患として、先天性心疾患・気管支拡張症・胆道閉鎖症・短腸症候群・先天的腎尿路異常、などがあり、多くの場合小児には小児からの提供がサイズ上望ましいということになります。
3. 我が国では二度と脳死ドナーの判定を間違わないように、世界でも例をみない、非常に厳しい法的脳死判定基準が決められています。そのため、そのような判定をできる病院は「5類型施設」に限定されています。北海道にも25箇所以上の5類型施設があり、そこで提供可能性が発生してから平均62時間をかけて脳死判定・臓器提供を行っています。
4. このようにしてドナーの善意による無償で提供された臓器は全国の移植施設（心臓9、肺8、肝22、膵18、小腸13、腎154）に優先順位に従って移送され、道内でも北海道大学病院をはじめとした七箇所の施設で移植医療が行われています。それでも、年間の臓器提供数は世界の中で飛び抜けて低く、国内で臓器提供が受けられないために移植ができない場合が出てきています。
5. 事前に拒否の意思表示をしている場合を除いて、意思不明な場合も含めて臓器を提供するオプト・アウト方式がヨーロッパ各国で採用されてきています。臓器提供を希望する方々からだけ移植を行うオプト・イン方式を採っている米国では、政策や行政の運用、マスコミの正しい医学知識紹介や提供者の生の声を公開することなどを通じて、提供数を増やす努力をしています。
6. 心臓移植を受けた患者家族と、心臓提供をしたドナーファミリーが、提供に関わった救急医療センターのスタッフの立会いのもと、直接面会したというニュースがネットで報道されました。



7. テネシー医療センターに務める看護師が交通事故で亡くなり、その際に臓器提供を行い、彼女の人生の生き様を象徴する他人へ愛を示したストーリーがインターネットに公開されています。



8. イギリスの女性研修医が横断歩道で不注意な運転手によりはねられ、臓器提供を行った過程が公開されていました。



9. こういった臓器提供の尊さと社会貢献の人生について、きちんとした情報公開を我が国でも行うことにより、世界でも最低レベルである臓器提供と移植医療を正常化するべき時が来ています。一人一人が最後までどう生き、人生最後の無償の社会貢献である臓器提供をどうするか、について考えることは、リビングウイルやターミナルケアをどうするかということと同じぐらい重要なアドバンス・ケア・プログラムになります。

佐藤会長 謝辞

先生のお話は、命を繋ぐということだと思います。私の前妻も、6年前植物状態で亡くなりました。その時は、臓器提供の話題もなく、病院に、ただ任せきり。もっと早く、この様な話を聞いていたら、世間にこのような情報が流れていたら、まだまだ救える命があったのではと思いました。それを、踏まえ私たちは、何とか健康で、家族を会社を守り、素晴らしい人生を送りながら、最後亡くなるときに、健康な臓器を残していければと思います。

今日は、貴重なお話有難うございました。

